

千葉市における緑のカーテン実施状況(アンケート調査)

1 ポスター掲示、種子配布による提案普及の取組について

ポスターについては、公民館、区役所、図書館、生涯学習センター、花の美術館などの102施設で掲示したほか、緑政課のホームページに掲載した。

種子の配布については、小学校、保育所、公民館、公園緑地事務所、動物公園、都市緑化植物園などの235公共施設に配布したほか、「みどりと花の催し」などのイベントで市民に無料配布し、普及啓発に努めた。

2 公共施設での実施状況について

種子を配布した235施設に対して、下記の内容のアンケート調査を実施した。

項目は、平成20年度における緑のカーテンの実施の有無、緑のカーテンは上手く育ったか、管理上で困ったことはあるか、涼しくなる等の効果の有無の4点で、その他気づいたことについても回答があった。

なお、下記円グラフにおける「1」は「はい」、「2」は「いいえ」、「3」は「わからない」を示している。

緑のカーテンの実施の有無

本年度市内で緑のカーテンを実施した施設は130、実施しなかった施設は105という結果となった。

上手く育ったか

有効回答数: 128

実施施設のうち、93施設で「上手く育った」と感じ、35の施設で「上手く育たなかった」と感じる結果となった。

管理上で困ったこと

有効回答数: 121

管理上困ったことがあると答えたのは63施設、困ったことはなかったと答えたのは58施設という結果となった。

困ったこと主な理由としては、「学校における夏休み中の水やり」や、「消耗品費がないので職員が道具を自己負担せざるをえない」など。

効果の有無

有効回答数: 93

設問2で「上手く育った」と回答した93施設のうち、68施設が「涼しくなった」等の効果を感じ、5施設が感じず、20施設が「わからない」と答える結果となった。

考 察

平成20年度の緑のカーテン実施施設の多くは、去年以前から実施している。来年度はいっそう普及啓発に努め、新たな実施施設を増やしたい。

緑のカーテンが「上手く育った」という客観的な基準があれば、来年度のアンケートで導入したい。「発芽しなかった」「発芽したが大きくならなかった」等の意見も多く寄せられたので、管理のポイントを広く共有して対応したい。

困ったことについて、工夫して実施した例もあるので、共有できるようにしたい。

上手く育ったカーテンのうち、およそ4分の3の施設ではっきりと涼しくなったと感じており、効果の高さが伺える。

その他：「効果を感じたかどうか」という主観的な回答だけでなく、葉陰と表の温度差を記入してもらうなどの明確な結果があれば、より効果を実感できたと思う。また、「使用した植物」を設問に入れていれば、より詳細なデータを採ることができたと思う。今年度の反省を活かして、来年度のアンケートに反映したい。

